

3) 普及指導活動の取組と成果

(1) 重点計画

課題名： 高志の農業を支える担い手の育成

活動のねらい： 担い手の育成と農地の保全

対象： 認定農業者、集落営農組織、担い手不在集落、新規就農者、青年農業者 等

1 中期計画と進捗状況

評価項目	現状 (平成19年)	実績 (平成20年)	実績 (平成21年)	目標 (平成22年)
認定農業者数	203経営体	216経営体	224経営体	233経営体
農業法人数	34法人	41法人	42法人	55法人
担い手への面積集積率	38%	44%	55.5%	概ね55%
地域農業サポート事業 取り組み集落数	—	54集落	167集落	200集落

2 平成21年の普及活動

普及計画の活動内容	活動実績および成果	今後の対応
1 地域営農体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・集落営農組織化、既存組織の高度化に向け支援した結果、新規に「認定生産組織」を2経営体育成した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も継続して地域営農体制の構築に向けた支援を行っていく。
(1) 集落営農組織化推進・運営支援	<ul style="list-style-type: none"> ・認定生産組織 2経営体 新北山稲作生産組合、菖蒲谷営農生産組合、 	
ア 組織化支援 イ 組織の高度化支援 ウ 運営支援(課題解決、事業活用等支援)	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の集落による組織化 川西中部圃場整備事業等を実施中の鶉地区で「5集落からなる生産組織」が活動を開始した。 ・既存の33組織等に対し課題解決等を支援した。 	
(2) 認定農業者化推進および育成	<ul style="list-style-type: none"> ・新たに13の経営体が認定農業者に認定された。 	
(3) 条件不利地域での営農支援体制づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度から設置の「福井市地域農業サポートセンター」、「永平寺町地域農業サポートセンター」を介し、167集落が中山間地域等の条件不利地域での営農を支援する「地域農業サポート事業」に取り組んだ。また、サポート事業の一環で、福井農林高校生によるブルーベリー管理作業やニンニクの植付作業のボランティアも実施している。 	
ア 地域農業支援センター設置・運営、地域農業支援員派遣等	<ul style="list-style-type: none"> ・担い手への面積集積率が、55.5%に増加した。 	